



コミュニティ・スクール(CS)だより 第4号

★地域と学校をつなぐ「中部っ子まつり」を開催



コロナ禍の影響もあり、「中部っ子まつり」は昨年度までは日頃の成果を発揮する音楽発表の場でした。今年度は、内容を地域と学校をつなぐ行事という観点から、①スクールガードさんへの感謝を表す（スクールガードさんを招待し、各地区代表の方に感謝の言葉を伝え手紙を渡す）②児童とスクールガードの皆さんそして保護者・地域の方々が共にマジックショーを楽しむという内容を追加し、実施されました。



今年度は、企画段階からまちづくり協議会のみなさんと話し合いをもちました。地域と子どもたちを結ぶ楽しい場ができました。

【第4回学校運営協議会の概要について】

■日時 2024.11.12（火）19:00～20:15

■場所 校長室

■参加者 学校運営協議会委員 8名 学校職員 2名 井上社会教育指導員 計11名

- 1 はじめに（校長）あいさつ
- 2 中部っ子まつりについて

◎主な意見

- ・マジックショーは大変良かった。今後は子どもたちにとって鑑賞等もよいのではないか。
 - ・発表会は練習の成果が出ていた。子どもたちは難しい曲にも挑戦していた。声もよく出ていた。有意義な時間→多くの方に聴いてもらえるとよい。
 - ・スクールガードの方に感謝の気持ちを伝えるよい機会になったと思う。
 - ・地域の方に残って頂くために開催時期や内容を検討していくことも必要ではないか。
 - ・区からも呼びかけてもらうようにしてはどうか
 - ・中部っ子まつりで地域の方とのふれあいに重きを置くなら発表会后「昔遊び」「グランドゴルフ」「囲碁・将棋」「料理教室」「フラワーアレンジメント」等地域の方が準備し、子どもたちと一緒に活動する交流イベントを設定してはどうか。
 - ・演芸を観に来るより自分たちがやる（地域住民主催）ほうが地域住民も学校に足が向く。
 - ・公民館から地域でそれぞれの分野で活躍されている方、団体を紹介することも可能。
- 3 コミュニティルームの活用、ボランティアの現状について
 - ・地域住民主体で子どもたちが参加する（子どもたちと関わる）活動ができるようになれば無理なく活用できるようになると思う。→来年の「中部っ子まつり」を契機に
 - 4 その他
 - ・FBCの活動は子ども、育友会、老人クラブと一緒に活動しているという一体感を得られる取り組みの工夫が必要だと思う。
 - ・地域の力は大きい。コミュニティ・スクールの活動を通して地域も学校も高まっていくよう公民館も支援したい。

★文化祭に小学校児童の作品を展示しました！

甲南公民館で甲南中部まちづくり協議会主催の文化祭が開催されました。来場された方は児童の作品が展示していることにお気づきになったと思います。これは協働活動の一つである「子どもの地域行事への参画」を具体化したものです。中部小学校児童は従来から祭り等の地域行事への参加率の高い地域ですが、地域の文化祭へ作品を展示することにより「地域行事への参画」を更に推し進めることとなります。



～地域の皆様へ～ 学習支援ボランティアを募集します！

【昔遊びボランティア】

1年の生活科で「昔遊び」の学習をします。

①昔遊びのやり方を学びその楽しさを知る②地域の方々とのふれ合いの場をもつ の二点を目的としています。そこで子どもたちと一緒に昔遊びを楽しみ、その中で遊び方を教えて頂くボランティアを募集します。

遊びの内容は、①おはじき②めんこ③お手玉④コマ回し⑤けん玉⑥たこあげです。6つの遊び全てに参加するのではなく、自分が一緒に遊びたいと思うものを選んで頂きます。

◇①～⑤の遊びの授業は1月27日(月)、29日(水)の**2、3校時(9:30～11:20)**です。

◇⑥(たこあげ)は2月3日(月)の**2、3校時(9:30～11:20)**です。

※上記のボランティアに参加してみよう(連続して来ていただかなくても結構です。1日でもOKです)と思われる方がいらしたら学校(Tel. 86-2139)までご連絡ください。

◎コミュニティ・スクールの魅力 ～研修会より～

【子どもたちにとって】

- ・子どもたちの学びや体験活動が充実します。
- ・自己肯定感や他人を思いやる心が育ちます。
- ・地域の担い手としての自覚が高まります。
- ・防犯・防災等の対策によって安心・安全な生活ができます。

【地域の人々にとって】

- ・経験を生かすことで生きがいや自己有用感につながります。
- ・学校の教育活動をきっかけにつながりが生まれ、地域のよりどころとなります。
- ・学校を核とした地域ネットワークが形成され、地域の課題解決につながります。
- ・地域の防犯・防災体制等の構築ができます。

上記のような魅力が実感できるコミュニティ・スクールをめざし、取組を進めていきたいと考えています。



